

# 令和4年度 奈良県立病院機構 決算の概要

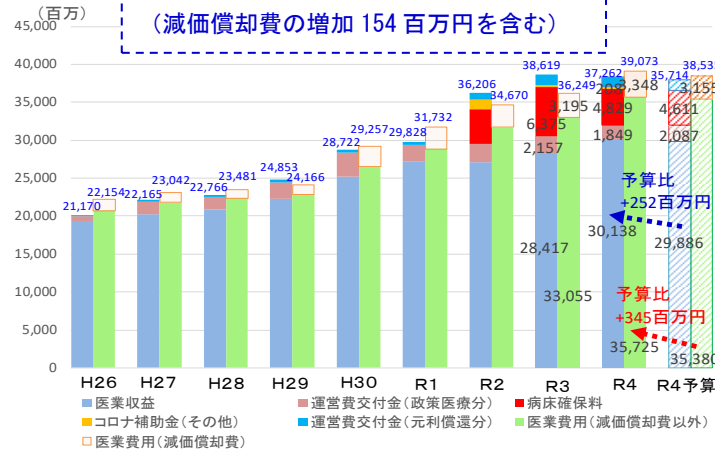
資料1

令和5年7月5日

**【医業収益・費用】** ○医業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、病床稼働率の増加、外来患者数の増加等により、**機構全体で令和3年度よりも1,722百万円増加し、予算に対して252百万円増加**した。  
 ○医業費用は、働き方改革等への対応に伴う職員数の増加による給与費の増、高度医療の増加等による材料費の増等により、**機構全体で令和3年度よりも2,824百万円増加し、予算に対して538百万円増加**した。

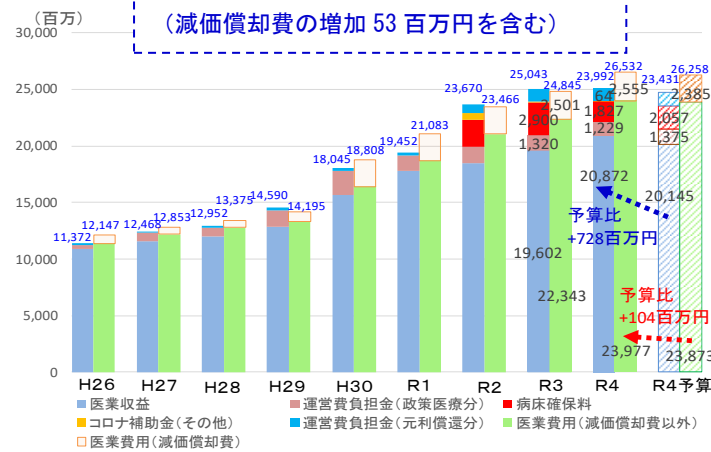
【機構全体】

医業収益(R3比) : 1,722百万円増  
 医業費用(R3比) : 2,824百万円増  
 (減価償却費の増加154百万円を含む)



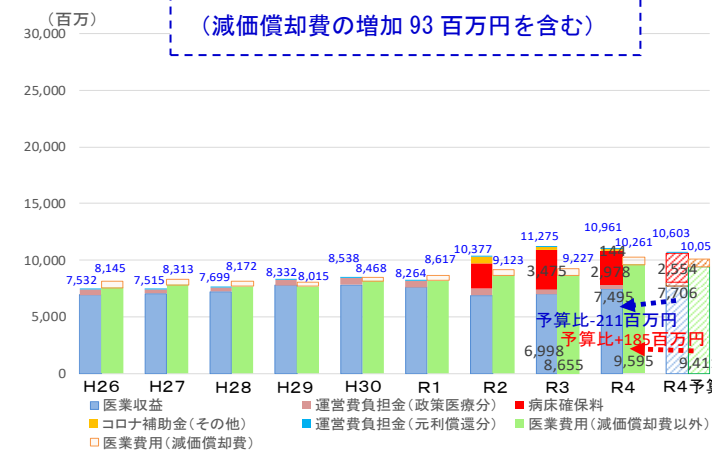
【総合医療センター】

医業収益(R3比) : 1,270百万円増  
 医業費用(R3比) : 1,687百万円増  
 (減価償却費の増加53百万円を含む)



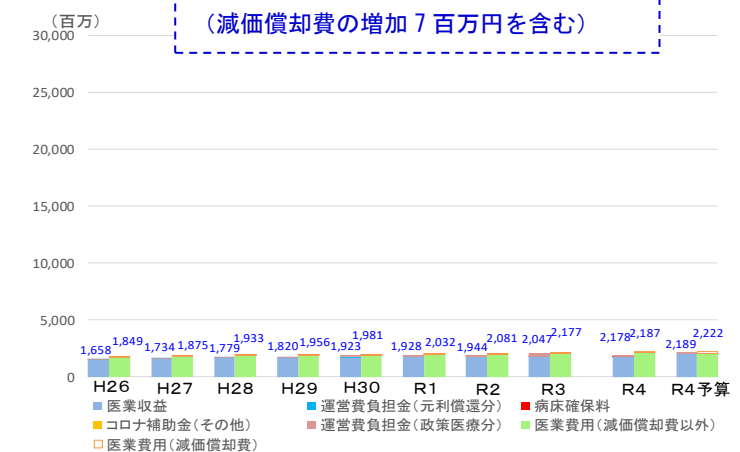
【西和医療センター】

医業収益(R3比) : 497百万円増  
 医業費用(R3比) : 1,033百万円増  
 (減価償却費の増加93百万円を含む)



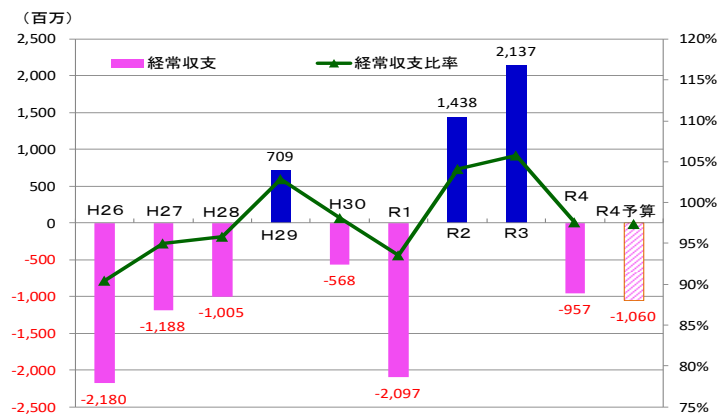
【総合リハビリテーションセンター】

医業収益(R3比) : 46百万円減  
 医業費用(R3比) : 103百万円増  
 (減価償却費の増加7百万円を含む)

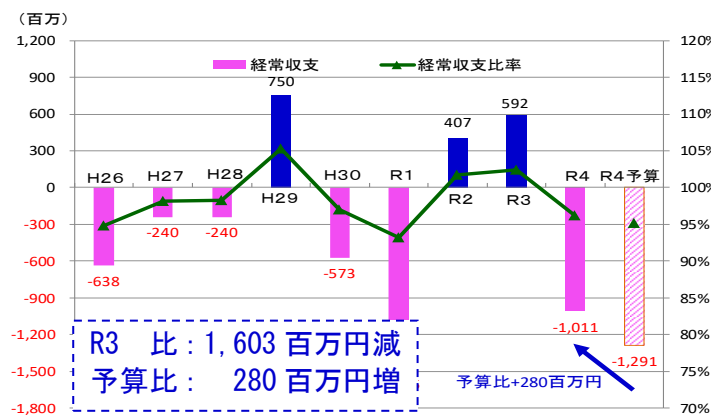


**【経常損益】** ○上記医業にかかる収益確保に加え、病床確保料等を得た一方、給与費・材料費等の費用が増加したことにより、**経常利益は令和3年度よりも3,094百万円減少し、▲957百万円となった。予算に対しては103百万円改善した。**

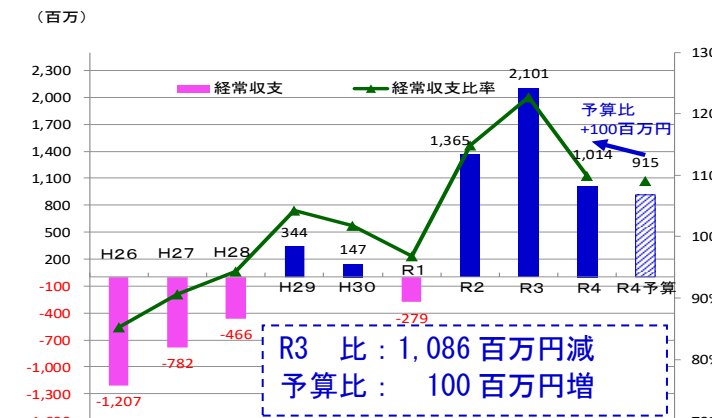
【機構全体】



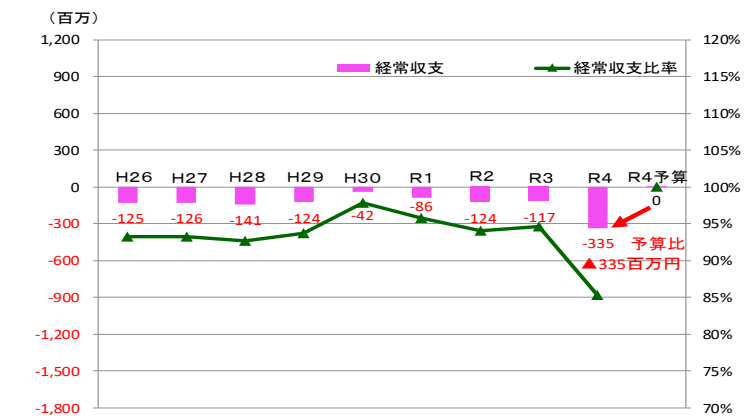
【総合医療センター】



【西和医療センター】



【総合リハビリテーションセンター】

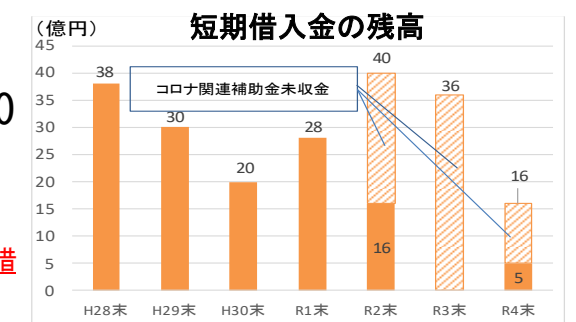


**【損益について】**

- 医業損益▲8,935百万円 (前年度比▲1,102百万円、予算比▲286百万円)
- 営業損益▲973百万円 (前年度比▲3,178百万円、予算比+116百万円)  
 (医業損益に運営費交付金3,107百万円、その他営業収益5,730百万円等を加算)
- 経常損益▲957百万円 (前年度比▲3,094百万円、予算比+103百万円)  
 (営業損益から営業外損益+16百万円を加算)

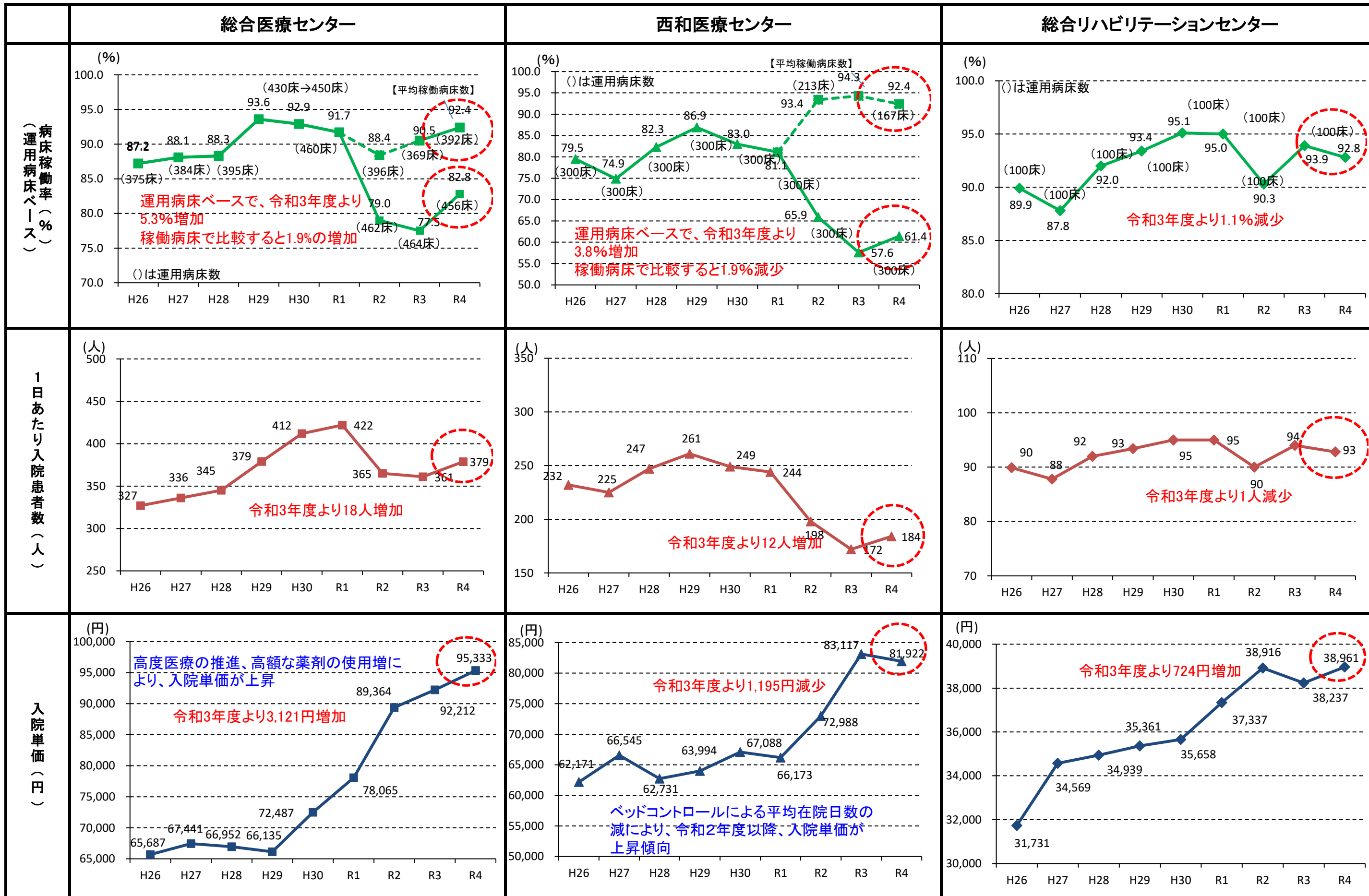
**【キャッシュ・フロー】**

短期借入金の残高は前年と比較して20億円減少し16億円となった。  
 (コロナ関連補助金未収金が約11億円発生したため、**実質の短期借入金の必要額は約5億円**)



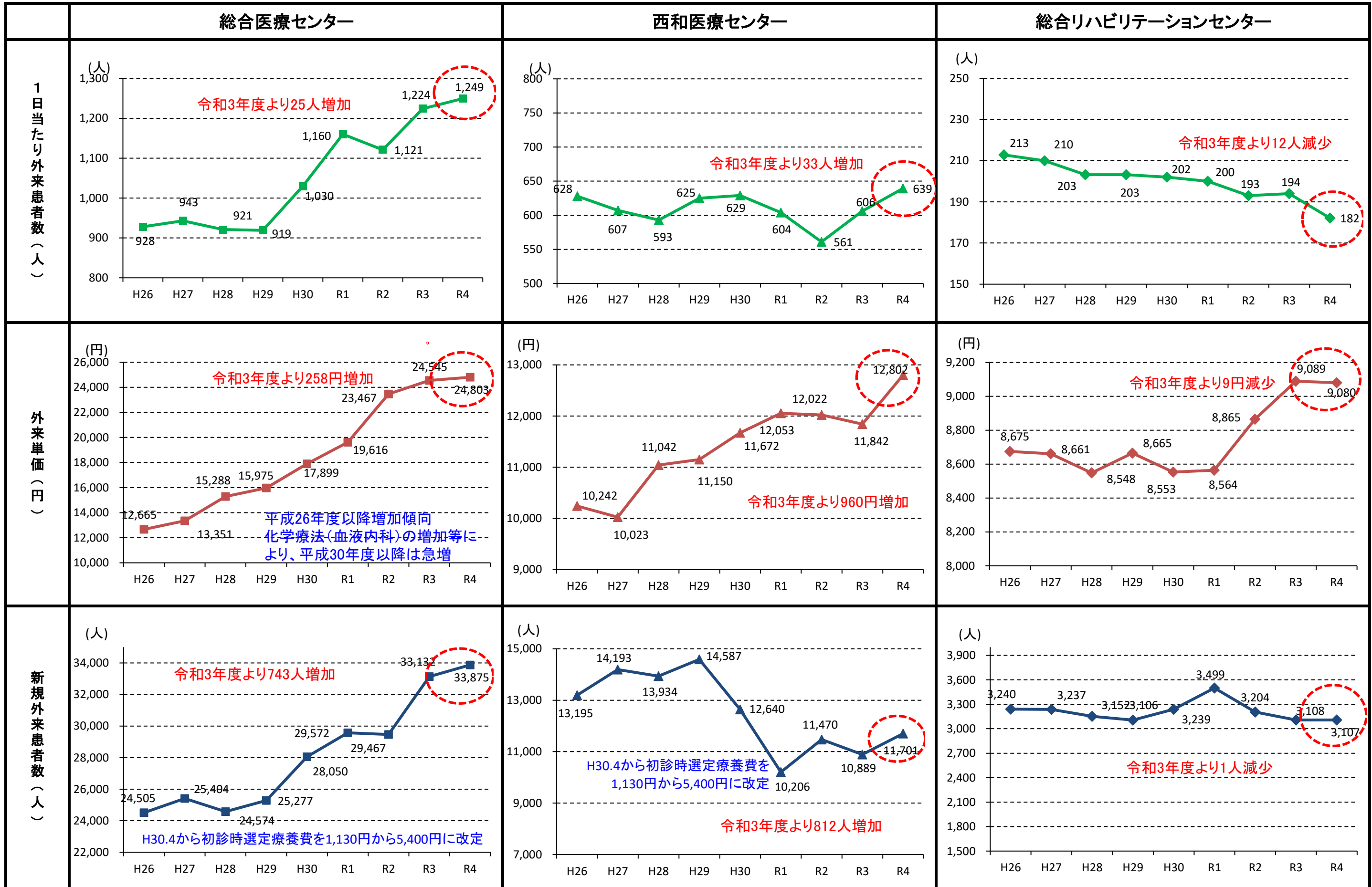
# 入院

## 各病院における診療指標の推移①(入院関係指標)



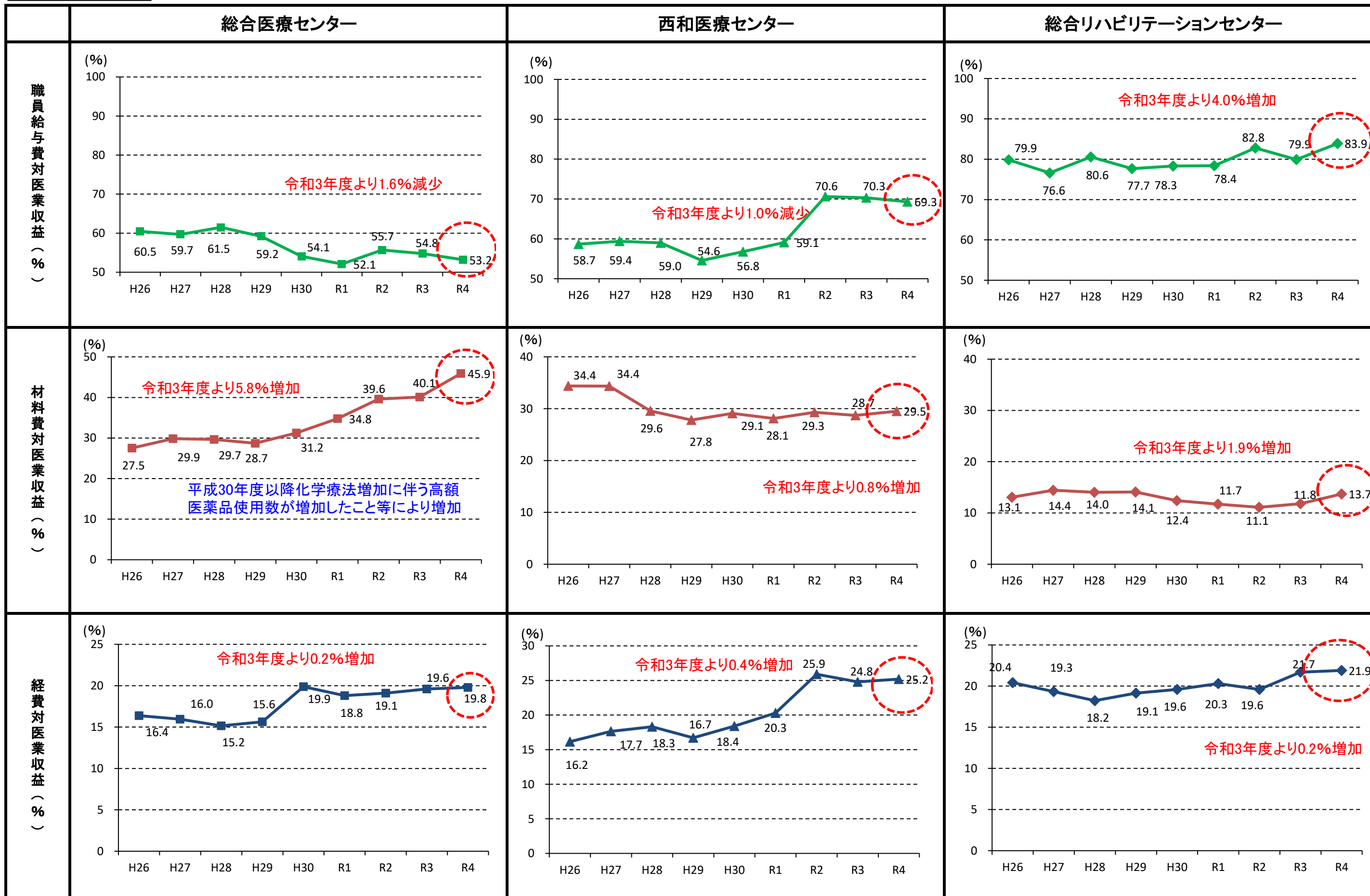
# 外来

## 各病院における診療指標の推移②(外来関係指標)



# 費用

## 各病院における診療指標の推移③(費用関係指標)





# その他

## 各病院における診療指標の推移④(その他指標)

